



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほどできる場所です。

# びーのびーの 通信

2009年 2月号

NO. 104 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

ふくはうち！おにはそと！街中を鬼たちが逃げていきます♪

## 求む！親子・ボラ～子どもと一緒にびーのびーので出来ること、探してみませんか！！

びーのびーのはオープン以来ずっとたくさんのボランティアさんに支えられて運営してきました。その大きな特徴のひとつが「親子ボランティア」通称「親子ボラ」の存在です。会員として親子でひろばを利用しながら当事者の目線でひろばの運営にも参加。自分たちが居心地の良いようにひろばの環境を整えたり、「あったらいいな」や「こんなことやったら楽しそう」を積極的に企画・実行しています。たとえば今年度は新しい試みとして、親子ボラを中心にママ達同士で「預かりあい」を行いました。ちょっと銀行へ行きたい、ちょっと美容院へ行きたい、ちょっと上の子の園行事へ行きたい・・・そのちょっとした間、子どもを安心して預けていたら・・・そんな思いからこの企画は生まれました。

一口に親子ボラといってもそのかわり方は十人十色です。びーのびーの通信作り、イベント用ポスター製作、ハロウィン・クリスマスなどの行事の準備、お昼にテーブル出しをしたりお茶を入れたり・・・子どもとともに活動できることをそれぞれが自ら探し選んで活動しています。特に特技など無くても大丈夫。出来る時に出来ることを・・・そして育ち合い育て合う場所としてびーのびーのをご理解いただければそれで十分です。ぜひみなさんも「親子ボランティア」になってみませんか？

さて、びーのびーのには現在9名の親子ボラがいます。実際に親子ボラになったの感想やどんなことをしているかなどざっくばらんに語ってもらいました。

何れ出来ないけどお世話になってるびーのびーのに少しでも恩返し出来ればと親子ボラになって3年。家事子育て以外の役割をもらって毎日イキイキと過ごせるように、びーのびーのに出会えた幸せを改めて感じる今日この頃です。(望月)

妊娠中から現在まで、大勢の人に優しく親切にしていただきお陰で今の私善財が笑顔で暮らせて感じています。私も誰かの役に少しでもなりたい・・・この思いが親子ボランティアになったきっかけです。(米本)

「00ちゃんママ」というお付き合いのママ友ができたこと。子育てが辛く感じてしまう以前にいろいろな人を頼りこしても良かったこと。なかなか会えないけれど信頼できる友達が出来ること。これもこどもも私こどもも居場所が出来たこと。それとPCを触れるようになったこと(仕事では使ったことが無かった...)！(小野田)

正直言って、親子ボラは楽ではありません(笑)家事・育児に加えて何かやろうとすると、やっぱり母は大変です。でもみんなどうやってよかったかと思うのです。大人の会話が沢山出来るからかな。(吉竹)

長い間回線なく通っていたひろばですが親子ボラになってみて実はスタッフさんたちがこのひろばを子どもとママにとって楽しく居心地の良い場所にするためにたくさん話し合ってくれているということを知ることが出来ました。(坂井)

親子ボラになったことでびーのびーのに行く回数が増え知り合えた仲間が増えわたしも子どももびーのびーの大好きになりました。息子は「土曜日はびーのびーのに行きたいからイヤだ。ずっとびーのびーのに行きたい」と言っています。(三田)

このびーのびーの通信のイラスト今月初めに入りました。ぼんやりとした感じが面白いなと思って描きました。幼い頃から工作が好き！そんな特技を生かしてひろばの壁飾りなどもしています。(横山)

広報紙のお手伝いをしたのがきっかけで親子ボラに。知らない土地での初めての育児が戸惑うことばかりだったからびーのびーのに出会った人たちに助けられ、娘は春から幼稚園。これから会員さん親子が楽しく育児ができる手助けが少しでもできるようにがんばります。(可児)

びーのびーの通信も現在第2子出産直後で産休中。(今井)

★親子ボラになってみたい、質問、お問い合わせはお気軽にひろば(菊名)スタッフまでお声をかけてください。

おやこの広場  
びーのびーの



ひろばの風景



今日はスタッフ全体会の日。最近のひろばの様子や今後の予定、事務連絡事項、各担当からの報告がなされる2ヶ月に1度の大事な日です。けれどもその様子は会社の会議室の風景とは大違い。なぜならその傍らで、親子ボランティアの連れてくるびーのびーの世代の子どもたちから小学生になったスタッフの子どもたちまで入り乱れて遊んでいるからです。そのパワーたるやすごいもの。子どもたちの元気な声にかき消されぬようこちら声も張り上げます。こっちの方で大工よろしく木製のおもちゃのハンマーでトントンやっている音がひびいてたかと思うと、あちらからは泣き声がサイレンのように聞こえてきたり……。おまごどでお料理を作り「どうぞ」とかわいなお皿やおわんを話し合い中のテーブルに置いていく子もいます。わたしたちスタッフもまた真剣に意見交換しながら視界にはいつでも子どもたちの姿があります。やっぱり子どもたちあってのびーのびーの。静肅な雰囲気の中のミーティングより子どもたちが子どもらしくいられる中でミーティングのほうがびーのびーのらしい！今日のこの光景を見ながらしみじみ感じたのでした。

ひろば利用案内

<入会金>.....1000円  
1ヶ月フリーパス.....2100円/月  
1回利用料.....300円/回  
マタニティ利用料.....200円/回  
ビジター利用料.....500円/回

※入会金は、1家族初回のみ。  
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

◆0~3歳の子どもの対象です。 ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。  
◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)  
ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。  
◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館日】

月・火・木・金 9:30~16:00  
水曜日 13:00~17:00

【休館日】

土曜日・日曜日・祝日  
年末年始・特別休館日



連続講座・ひろばで育ちあう育てあう

「どう見たらいい？子ども同士のトラブル。」

子どもの気持ち、わたしの気持ち」

救急法を学んでみませんか？

- 2月2日(月) 10時~
- 2月6日(金) 13時半~
- ※ 計2回(内容は同じです。)
- ※ 会員限定 8組要予約
- ※ 参加費 無料



小さい子どものケガ、けいれん、救急車をよぶタイミングなど、どうしていいか困ったことはありませんか？港北消防署の救急隊員の方3名をお招きして、実際にその場で教わることができます。普段聞いてみたかったこともこの機会に質問してみたいかがでしょうか？

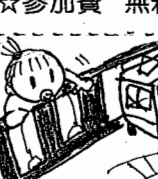
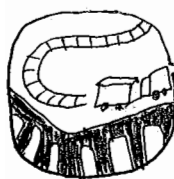
子ども同士が関わって遊べば、どうしたってそこにトラブルはつきもの。多少のトラブルは子どもたちの成長の上で必要と頭ではわかっているけど、実際自分の子どもが当事者になってしまうと親としてそこに葛藤が生まれます。ましてどちらかがケガをしてしまうような場合はなおのこと……。『手を出してしまう』『泣かされてしまう』どちらの立場も親としてしんどいものです。みんなと一緒に育ちあひ育てあうのが親子のひろば。その中でわたしたちは子ども同士のトラブルをどう見ていったらよいのでしょうか。オープン以来ずっと「子育て相談日」を担当して下さっている臨床心理士の伊志嶺美津子先生にファシリテーターをお願いし、このテーマについて考える講座を2回連続で開催します。ぜひご参加ください。

日時 第1回目 2009年2月27日(金) 10:00~12:00

第2回目 2009年3月13日(金) 10:00~12:00

【両日とも参加できる方】☆会員限定 要予約 10組まで(定員になり次第締め切らせていただきます)

お子様連れで参加可能です☆参加費 無料(ひろば利用料のみ)



親子ポラと会員ママのつぶやき

我が家の子どもは、5歳(息子)と0歳9ヶ月(娘)。兄の目下の悩みは、動き始めた妹が自分の作品(プラレール・レゴ・空き箱ロボット)?を破壊すること。それは兄の宿命！と我慢させていたのですが兄の悩みは深まるばかり。ある日びーのびーので、似た年代の子どもをお持ちのMさんに伺ったところ、Mさん宅は、お兄ちゃんのために柵で囲った専用スペースを設けていたとのこと！そこまでしてあげるんだ、とビックリ。早速うちも真似してみたら兄は想像以上に大喜び！2畳ちょいのスペースなのに…。さらにこの柵、玩具の散乱を小スペースに留め、ベビーの安全も確保しやすく良いことばかり♪Mさん我が家に平和をありがとう。悩みはいつもびーのびーので解決です！(会員Oさん)

# グループ保育の風景



びーのびーの預かり事業「ゆーのびーのグループ保育」2009年募集のお知らせ  
 びーのびーのでは、水曜日の午前中、2～3歳児を対象にグループ保育「ゆーのびーの」を行っています。  
 2009年度のグループ保育については現在募集を行っています。

2009年度グループ保育を希望の方は下記のびーのびーの事務局までお問い合わせください。  
 ※ 水曜日午前中はスタッフミーティングのためひろばは行っていません。保育のみ行っています。

- ★ 募集人数 9名 (定員12名)
- ★ 保育日 毎週水曜日 9時半～13時
- ★ 対象年齢 2歳～3歳(2009年 4月時点での年齢 応相談)
- ★ 保育期間 2009年4月～2010年3月
- ★ 料金 登録料 新規5000円 びーのびーの会員4000円  
 保育料 月額11,500円(諸費・冷暖房費込)
- ★ 募集期間 2009年1月7日(水)～2月16日(月)
- ★ お問い合わせ先 びーのびーの事務局 (045) 540-7422



グループ保育希望者の方には必ず保育の見学をお願いしております。見学の詳細はお問い合わせ時にご案内いたします。

- 2日(月)10:00～・6日(金)13:30～ 救急法  
 港北消防署の救急隊員の方3名をお招きして、実際にその場で教わることができます。普段聞いてみたかったこともこの機会に質問してみたいはいかがでしょうか? 会員限定 要予約:8組 参加費:無料
- 16日(月)10:00～11:00 子育て相談日  
 臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。
- 19日(木)13:30～ 親子体操  
 親子で体を思い切り動かしましょう。子どももママも動きやすい服装で。 予約不要 参加費:無料
- 27日(金)10:00～12:00  
 座談会『ひろばで育ちあう育てあう』(第1回)  
 臨床心理士の伊志嶺美津子先生にファシリテーターをお願いし、このテーマについて考える講座を2回連続で開催します。(次回は3月13日 10:00～)  
 2回連続で参加できる方。会員限定 要予約:12組  
 参加費:無料 ※左ページの座談会告知記事参照



## 2月 Calendar

月	火	水	木	金
2 救急法 10:00～	3	4 13時開館	5	6 救急法 13:30～
9	10	11 建国記念の日	12	13
16 子育て相談日 10:00～ 11:00	17	18 13時開館	19 親子体操 13:30～	20
23	24	25 13時開館	26	27 座談会 13時開館

- ☆水曜日の開館時間は13時から17時です。
- ☆隔週木曜日午前中は助産師がいます。2月は5日、19日、26日を予定しています。お気軽にご相談を。都合により不在の場合もあります。ご了承ください。
- ☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。

※27日(金)は午前中、座談会のため午後より開館いたします。

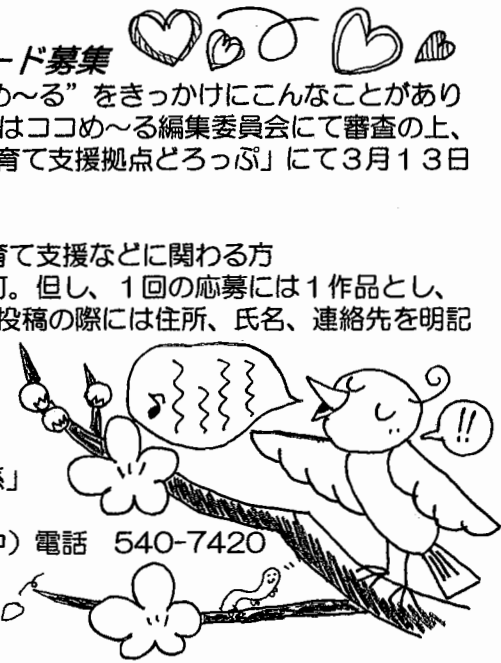
### ココめ～る『川柳コンテスト』エピソード募集

“ココめ～る”にまつわる、エピソード川柳を募集いたします。「“ココめ～る”をきっかけにこんなことがありました」、「〇〇へいきました」などを川柳形式でお寄せください。募集作品はココめ～る編集委員会にて審査の上、“ココめ～る”や港北区ホームページで発表します。また、優秀作品には「子育て支援拠点どろっぴ」にて3月13日に表彰式を行います。たくさんのご応募お待ちしております!!

#### 【応募要領】

1. 応募資格 “ココめ～る”を受信している方、港北区内で子育て・子育て支援などに関わる方
2. 作品形式 五文字・七文字・五文字の川柳形式。1人で複数の応募も可。但し、1回の応募には1作品とし、複数点の応募には、別々にご応募ください。ペンネームによる応募可。但し、投稿の際には住所、氏名、連絡先を明記してください。
3. 投稿の送り先 <電子メール> [con@kohoku-drop.com](mailto:con@kohoku-drop.com)  
 <郵便> 〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3  
 港北区子育て支援拠点どろっぴ「ココめ～る係」  
 <ファックス>045-540-7421 どろっぴ「ココめ～る係」
4. 締め切り 平成21年2月14日(必着)
5. 問い合わせ 港北区地域子育て支援拠点どろっぴ ココめ～る担当(畑中) 電話 540-7420

※港北区子育て支援メールマガジン“ココめ～る”のご登録はこちらから  
<http://www.city.yokohama.jp/me/kohoku/sabisu/kodomo/coco/>



# びーのびーのの活動って？

NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点につどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

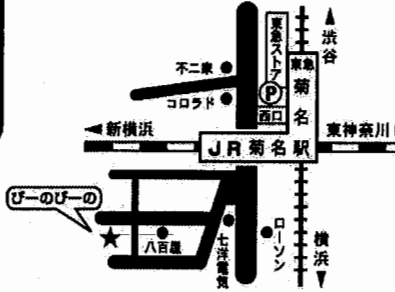
## 拠点

### 親子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

#### ◆横浜市社会福祉協議会「親子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。

<http://www.bi-no.org/>



東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

〒222-0021  
横浜市港北区篠原北 1-2-18  
TEL 045-439-7447  
FAX 045-439-7448  
◆開館時間◆  
月・火・木・金 9:30~16:00  
水曜日 13:00~17:00  
◆休館日◆  
土曜日・日曜日・祝日・  
年末年始・特別休館日

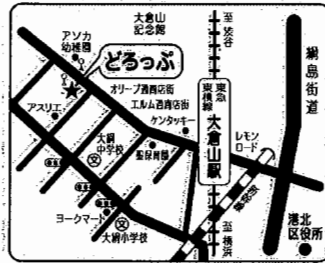
### 港北区地域子育て支援拠点 どろっぶ

#### ◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

「学生によるわくわく子育てサポーター」  
「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

2006年3月開設。0歳〜6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。

<http://www.kohoku-drop.com/>



東急東横線大倉山駅徒歩10分  
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037  
横浜市港北区大倉山 3-57-3  
TEL 045-540-7420  
FAX 045-540-7421  
◆開館時間◆  
火〜土曜日 9:30~16:00  
◆休館日◆  
日曜日・月曜日・祝日・  
年末年始・特別休館日  
◆登録料・利用料◆ 無料

## 事業

#### ◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2〜3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので水曜日の午前を実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

#### ◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)  
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)  
港北区および周辺地域の園情報を掲載

#### ◆ウェブサイトの編集・制作・運営

##### ・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

##### 〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

#### ◆文部科学省「学びあい・支えあい」

##### 地域活性化推進事業の実施

##### ・菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

## 法人事務局

#### ●NPO法人

##### びーのびーの事務局

正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

#### ●NPO 法人子育てひろば

全国連絡協議会事務局  
全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

## 編集後記

今年の目標は「節約」。と思った矢先、息子たちがモリモリ食べるように。あ〜、お米がない。でも食べてくれるととっても嬉しい。母の幸せを感じるこの頃です。(た)

## びーのびーの通信 No.104

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子  
〈編集〉伊集院純子 可児あづさ 工藤百代 白瀬宏子  
高橋直子 原美紀 牧谷泰子 山田弘美  
〈イラスト〉山田弘美 横山朋子

## アトリエ創造の泉

### 【3歳児教室体験レッスンのお知らせ】

2月16日(月) 10:15~11:15

※親子で体験していただきます。

お電話でご予約してください。3歳児教室には若干の空きがございます。3歳に満たない方はご相談ください。

週1コース(金) 10:00~12:30 月謝 6500円

週2コース(月・木) 10:00~12:30 月謝11000円

(他に入会金10000円。お弁当持参をお願いします)

横浜市港北区篠原北1-10-22 TEL 045-433-5206

指導 吉崎智子

## 伝言板

カイロプラクティックは背骨の調整により神経系のバランスを整え、免疫力や自然治癒力を高めます。出産後の骨盤などカラダのバランスが気になる方、一度お試しください！キッズ&カフェスペースがあります。お子様連れのお母様・お友達と一緒にご予約も可能です。お気軽にお越しください。

チロタクミ  
TAKUMI  
<http://www.chiro-takumi.com>



びーのびーの通信を見て予約をいただいた方には、初回に限りすべてのカテゴリで500円割り引かせていただきます。

【営業時間】平日 10:00~13:00  
15:00~20:00

土・日・祝日 10:00~17:00

【定休日】木曜日

港北区大倉山2-7-47 大倉山1F

「地域子育て拠点どろっぶ前」

TEL/FAX045-513-1890

<http://www.chiro-takumi.com>